NPO 法人 神奈川県環境学習リーダー会

2025 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ 「環境体験教室」				
題名・副題	「動物かくれんぼ」ミニこいのぼりで保護色実験				
月日・時間	2025年4月 20 日(日)　10:00～12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館　1階・会議室				
部会・講師名	生物部会　武澤研二	参加数	16 名	講師数	7 名

写真・画像

昆虫切り絵を春と秋の野原に隠してみた

どのミニこいのぼりが海に隠れるかな？

自作のミニこいのぼり、サンゴ礁に隠れた？

食べた生きものを調べ、みんなでまとめて発表

成果解説

この教室は、こどもたちが保護色の働きを通じて生き物のつながりを理解し、食生活が多様な生物資源に支えられているとの気付きを促すのが狙いです。
動物が保護色で餌と天敵から身を隠すことをクイズも交えて楽しく学びました。昆虫切り絵を春秋の野原の写真に隠したり、ミニこいのぼりを工作して海の中やサンゴ礁の写真に隠す実験で保護色の働きを実感しました。自由に塗った自作のミニこいのぼりで保護色効果も試しました。ミニこいのぼりを使ったデモ実験で「白いお腹は影を消す」(カウンターシェーディング)ことを観察しました。食べた生き物調べ「きのうなに食べた？」では、講師と一緒に実際に食べた料理の食材とその元の生きもの(生物種)を調べました。食べた生き物をグループで陸と海の動物、植物と微生物・キノコに分けてまとめて感想を発表しました。色々な生き物を食べていること、私たちの食生活が色々な生き物(生物種)に支えらえていることを実感しました。参加者は低学年が中心でしたが、ミニこいのぼりつくり、実験やクイズに挑戦、楽しく学びました。クイズを交えて食品ロスを解説し高い関心が感じられました。最後に「私たちは様々な生き物を食べています。私たちの命と健康を支える生き物に感謝し、好き・嫌いなく、残さず大切に食べましょう」とメッセージを伝えました。